

# 設備点検作業を遠隔で支援する実験について

STNetは、ローカル5Gを利用したアプリケーション実験として、スマートグラスと組み合わせた設備点検作業の遠隔支援の実験を行いました。

実際の作業現場を実験フィールドとし、スマートグラスのカメラが映す作業現場の状況を、ローカル5Gを利用してリアルタイムに離れた場所に伝送することで、遠隔地から作業者と同じ視界を見ながら作業指示を出したり、一緒に確認を行うことで作業ミスを防止する実験や、MR(Mixed Reality)技術※を用いることで、目の前の光景に作業手順書を重ねて表示することで、手に資料を持つことなく安全に効率よく作業を行う実験に成功しました。

## 【 作業員の装備のイメージ 】



↑スマートグラスを着装した様子  
今回の実験ではローカル5G無線機を、ボディバッグに収納して実験

## 作業者がスマートグラスで見ている映像(例)



## 【 遠隔から作業を支援します 】



※MR(Mixed Reality)技術：

(株)ポケット・クエリーズが提供する設備点検におけるMixed Reality ソリューション『QuantuMR』を利用。